

# NAP2030（額田活性化プロジェクト2030）

～住民の手で2030年の額田地区をより良い地域にするために～



5月から7月にかけて、額田地区に暮らす20代から70代の有志によって、額田の将来を考える「額田活性化プロジェクト2030(通称NAP2030)」が開催されました。

額田をより活性化し、多くの人に訪れてもらえるようにしたり、暮らし続けてもらえる地域にするため、何ができるのか参加者全員が積極的に意見を出し合いながら6回にわたって計画作りを進めてきました。

その中で、額田城跡の活用、額田ブランドの開発、歴史文化の伝承の3つのテーマにポイントを絞って、活動を進めていく方向性が打ち出され、今後具体的なアクションを起こすため準備を進めていく予定です。

参加されたかたみなさんは、休憩の時間も惜しんで話し合いを進め、毎回あっという間に時間が過ぎていきました。もちろん、多くの意見が出るということは、意見の相違が生まれますが、それを対話の中で整理し同じ方向へ向けていく丁寧な検討を進めました。



主催者である額田地区まちづくり委員会宮崎委員長から「額田地区は少子高齢化が進み、小学校の存続すら危ぶまれる状況になっています。今後、10年先を見据えてどうするか？ このまま成り行きで何もしく良いのか？と問うた時、何とか“元気のあるまち”にしたいとの思いから本プロジェクトを立ち上げました。このプロジェクトにより今後、実効性のある活動を展開していきたいと考えています。」と今後に掛ける想いをいただきました。

会議の進行には、日本ファシリテーション協会フェローの徳田太郎さんをお招きし、毎回活発な意見交換を通じて具体的なアクションプランづくりを進めることができました。

今回は、額田地区まちづくり委員会と社会福祉協議会がタイアップして取り組みを進めましたが、福祉に限らず広くまちづくりの視点話し合いを進めました。

この取り組みについて、興味関心があり地域内で取り組みを進めたいなどのご希望がありましたら、社会福祉協議会までお問い合わせください。また、本企画に関する経緯については、額田地区まちづくり委員会までお問い合わせください。



那珂市社会福祉協議会 特定事業推進室 (029) 229-0309  
 額田地区まちづくり委員会 事務局 (029) 295-6110

